

海 II

あーち博物館

目の前いっぱい
海が広がります

壮大な空間アート



澄み渡る青空、果てしない海原
光の届かない海底、魔物がすむ深海

光と闇

善と悪

真実と嘘

豊かさと貧しさ

対立の中から生まれる物語。

しかしながら、

現代の表現者は、価値観が交錯する時代に、大きな物語だけでは立ち行かないことを感知しています。

2012年は初心に戻り、あなたに問いかけます。一緒に物語を創りましょう、と。

脇谷 紘（わきや・ひろし）

1934年、満州生まれ。版画家、舞台芸術家。代表作に、「平成鳥獣戯画 屏風絵」（身延山別院所蔵）など多数。

「のびやかスペースあーち」での空間アートのプロジェクトは、「あーち」創設の2005年度から開始し、今回で8回目。社会福祉法人たんぽぽ、神戸大学学芸員課程の学生との協働で「あーち」の歴史に彩りを添えています。



あーち博物館とは

地域社会を根拠地として、地域社会に住む私たちが共有することのできる価値を見つけ、創造することを趣旨とする博物館です。2005年の「のびやかスペースあーち」開設当初から、毎年2~4回のペースで実施してきており、神戸大学発達科学部の学芸員課程の実習現場のひとつとしても位置づけられています。

日時：2012年9月29日（土）・10月2日（火）～4日（木） 10時30分～16時30分

場所：のびやかスペースあーち（神戸市灘区神ノ木通3-6-18：灘消防署の建物2F）

神戸大学大学院人間発達環境学研究科ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

「のびやかスペースあーち」は、神戸大学のサテライト施設です。